

郡山高等学校 オーストラリア研修 5日目報告書

今日のオーストラリアは珍しく朝から曇り空が広がり、日中になっても気温がさほど上がらず、肌寒い一日となりました。今朝はホストスクールの小学5年生が、宿泊学習でキャンプに出掛けるとのことで、送迎が大変混雑し、何名か遅れて到着するハプニングもありましたが、全員が元気に登校。朝晩の寒暖差が激しい気候の中で、全員が今まで体調を崩さず、健康管理がしっかりとできています。

今朝も英語クラスからのスタートです。ヨハナ先生のクラスでは、今の生徒さんの悩みの一つである「バディと仲良くなる」ため、ある課題が出されました。それは、バディの名前や趣味などを尋ねノートに記入してくるというものです。モーニングティーの時間になると、早速生徒達が動きだしました。バディの中には聞き慣れない名前もあり、スペルを教えてもらう生徒も。貴校生の一生懸命な姿勢に、バディも質問されるのが嬉しいのか、ニコニコと答え、お互いの距離が少しずつ縮まっている様に感じます。この経験を通し、質問をするということは、相手に興味関心を示す事であり、友好関係を築く際にとっても大切だということを感じてもらえたらと思います。もう一つのピータ先生のクラスでは、お昼のプレゼンテーションに向けての練習が行われました。発表後、「郡山市は海岸沿いにあるの、それとも内陸?」「和食の配膳の仕方は?」など、ピータ先生からの様々な質問に、身振り手振りで伝えようとする姿が印象的でした。

そしていよいよ、ランチの時間となり、プレゼン本番です。バディのお友達も参加し、会場は現地校生で一杯となりました。あまりの観客の多さに、生徒達の緊張が伝わってきます。しかし、そこはさすが郡高生、トップバッターから練習の成果を発揮し、堂々と発表していきます。その良い流れが、後に続くプレゼンメンバーへと伝染し、「ただ原稿を読む」だけの発表ではなく、「相手に伝える」ということがしっかりと感じられる内容でありました。中でも日本クイズの「日本の男の子がなりたい職業は、ユーチューバー?」という問いには、現地校生から大きな笑いが起こる程でした。現地校のスタッフの方からも「素晴らしい発表だった」とお褒めの言葉を頂き、貴校生、そして現地校生、双方にとって良い時間となりました。発表後の生徒の表情は充実感に満ちており、この大勢の前で発表できたという自信が伺えました。

明日はホストスクール Livingstone Christian College のスポーツ大会に参加する予定です。久しぶりに思いっきり体を動かす機会となりますので、怪我なく、楽しい時間にして欲しいと思います。

以上、研修5日目の報告と致します。



英語クラス①



英語クラス②



英語クラス③



英語クラス④



プレゼン風景①



プレゼン風景②